

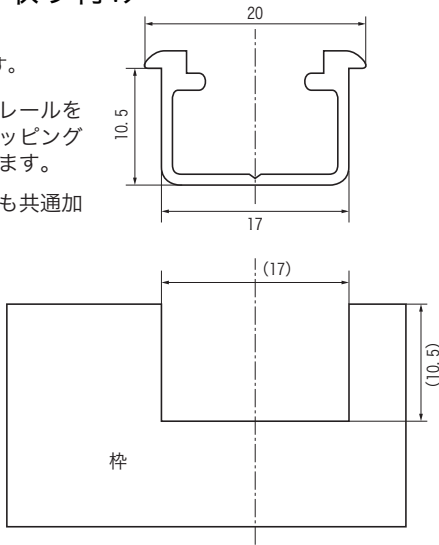
# 施工手順説明

※ 木部への掘り込み加工等は金具現品に合わせて加工してください。 ※ 金具の調整は必ず手動ドライバーを使用してください。

## 1 レールの取り付け

本図レールは  
R-17タイプです。

- ・木部下穴溝にレールをはめ込み、タッピングビスで固定します。
- ・上下レールとも共通加工です。

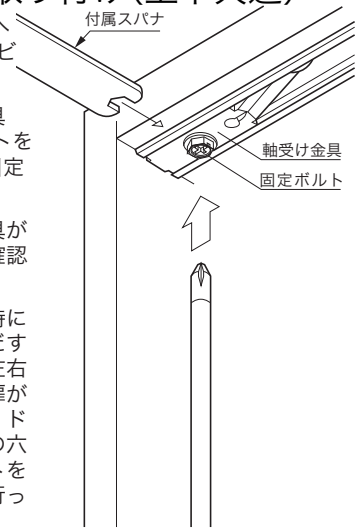


## 2 軸受け金具の取り付け(上下共通)

- ・軸受け金具をレールへ挿入し、レールを枠へビス固定します。
- ・適正位置に軸受け金具をセットし、固定ボルトをしっかりと締めこみ、固定します。

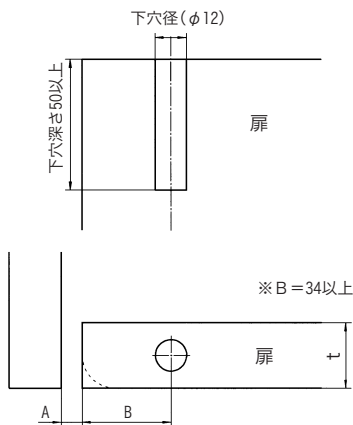
※そのときに軸受け金具が外れないことを必ず確認してください。

※本書5の扉吊り込み時において、扉の垂直をだすために軸受け金具の左右調整を行う場合は、扉が外れない様に注意し、ドライバーまたは付属の六角スパナで固定ボルトをゆるめてから調整を行ってください。



## 3 ピボット 下穴寸法図

- ・右図のように、扉ピボット用の下穴を加工します。(下穴加工は4箇所ともすべて共通の加工です。)



A寸法早見表

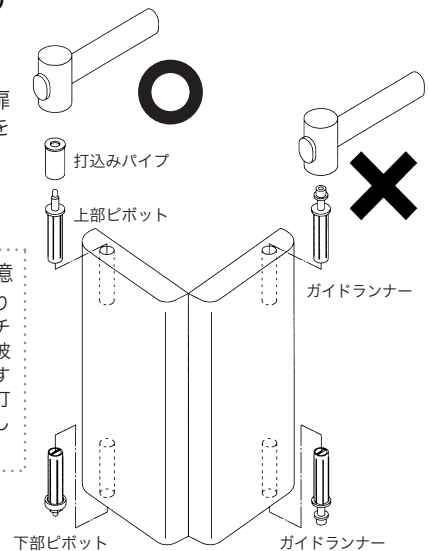
B \ t	20	25	30	35	40
34	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5

扉角にR加工されるとA寸法を0mmに設定することが可能です。

## 4 ピボットの 取り付け

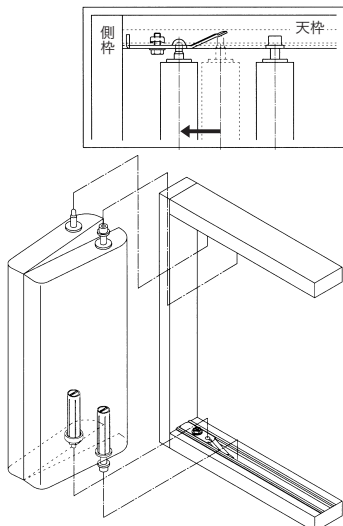
- ・下穴加工された扉にピボット金具を取り付けます。

金具取り付け時の注意  
ピボット金具を取り付ける時はカナヅチ等で直接打込むと破損の原因になりますので、必ず専用の打込みパイプを使用してください。



## 5 扉の吊り込み

- ・まず下部軸受け金具に下部ピボットをはめ込みます。次に右図のように上部ピボットとガイドランナーをレール溝に入れ、扉をスライドさせ、上部ピボットを軸受け金具に確実にはめ込みます。
- ・その時に扉が垂直になるように軸受け金具等を動かして調整してください。(本書2を参照してください。)



## 6 扉の上下調整

- ・上下調整が必要な場合は付属の六角スパナを用い、調整用六角ナットをまわして扉を適切な位置に調整してください。

